

わちえだより

題字 吉田蒼月

Vol.46

令和元年(2019年)
12月発行

診療情報

八千代病院のがん診療

がんを治し、
がんと共に生きる人々を支える——。

地域で完結する
総合的ながん診療を提供

結果報告

2019年度
外来・入院満足度調査

トピックス

開催報告

あんじょう健康大学で
空野外科部長が講義

お知らせ

川畑認知症疾患医療センター長が
新刊発行

がんを治し、がんと共に生きる人々を支える—。
地域で完結する総合的ながん診療を提供。



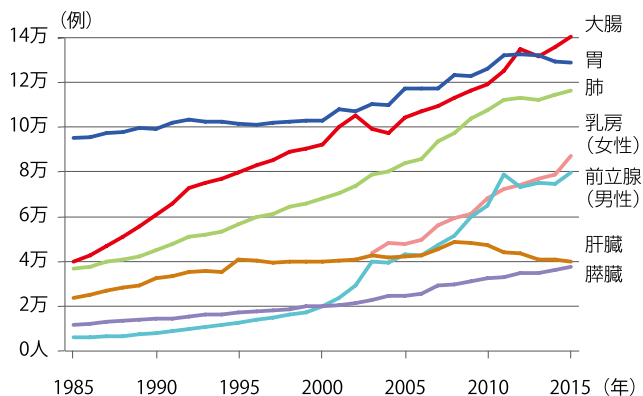
2018年8月より高精度放射線治療装置が稼働し、検査からがんの三大療法すべてを当院で提供する体制が整いました。今回の診療情報では、八千代病院のがん診療について、機能と特色をご紹介します。

多様なニーズに応え、診療機能を拡充

がんの罹患数は高齢化を主要因として増加し続けています。一方、近年はがん患者の生存率も多くの部位で上昇傾向にあり、検診・治療技術や医薬品の進歩により、早期に発見し適切に治療することで、がんは治る時代になってきました。

当院では早くから健診センターや画像診断機器を充実させ、がん診療に力を入れてきましたが、高齢化の進展に伴い、今後この地域で増加が予測されるがんの患者さんに対して、住まいに近い場所で完結する総合的ながん診療を提供できるよう機能を一層充実させています。

主ながんの罹患数推移



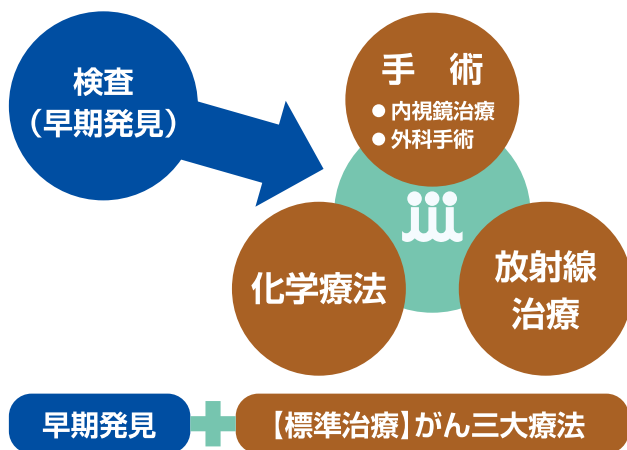
資料：国立がん研究センター
がん情報サービス「がん登録・統計」罹患データより作成

住まいに近い場所で、最善のがん診療を

- 大学病院やがん専門病院では、検査から入院・手術まで時間がかかると聞く。不安なので1日も早く検査・手術をしたい。
- 化学療法や放射線治療で遠方の病院に通うのが困難。時間も費用もかかり、日常生活への影響が大きい。

地域の皆様のこうした声にお応えします。

八千代病院のがん診療

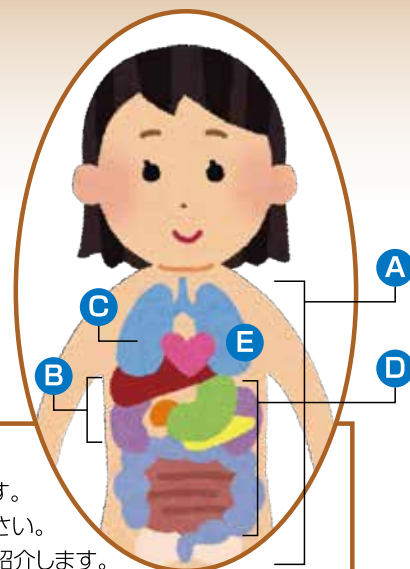


各分野の専門医の知識と高度医療機器を駆使しながら、「やさしさと、温かみのある治療」を提供します。



当院で治療を行う主ながん(悪性腫瘍)

- A 消化管** 食道がん 胃がん 大腸がん(結腸・直腸) 肛門がん
- B 肝胆膵** 肝臓がん 胆のうがん 膵臓がん
- C 呼吸器** 肺がん
- D 泌尿器** 膀胱がん 前立腺がん 腎がん 腎盂尿管癌
- E 乳** 乳がん



- 一般的ながん(悪性腫瘍)に対し、ガイドラインに沿った標準治療を提供します。標準治療とは、現時点で得られる科学的根拠に基づき、専門家の間で最良であると合意が得られている治療法のことです。
- 上記には当院で治療を行う主ながんを掲載しています。その他のがんについてはお問い合わせください。なお稀な症例、特殊な治療を要する症例については、連携する大学病院・専門病院へ責任をもってご紹介いたします。

当院のがん診療の特色

とくに罹患数の多い消化器領域のがんについては、高い知識とスキルを持つ指導医・専門医が充実しており、多くの診療実績があります。当院が得意としている大腸がんの治療を例に、特色をご紹介します。

特色① 診療科を越えた横断的な治療体制

がんの治療法には、内視鏡による切除や外科手術、化学療法、放射線治療などがあり、単独の治療法では十分な効果が得られない場合には、複数を組み合わせることで治療を行います。大腸がんの場合には消化器内科および外科を中心に、放射線科、病理診断科の専門医らが密に連携し、その人に最も効果が期待できる治療の

組み合わせを検討しながら治療にあたります。

また患者さんの中には、高血圧や糖尿病などの基礎疾患をもつ人もいます。このような場合も各分野の専門医と相談しながら、治療方針を決定していきます。最適な治療を迅速に実施するうえで、当院のチームワークの良さは大きな強みとなっています。

特色② 先進機器と確かな技術で実現する、体にやさしい治療

手術治療では近年の手術機器の進歩に伴い、体への負担が少ない治療法が開発されています。胃や大腸

の早期がんに対する内視鏡治療や腹腔鏡手術などがその代表で、当院でも積極的に行っています。

内視鏡治療

良性ポリープの切除をはじめ、早期大腸がんに対するEMRやESDといった高度な切除治療を行っています。

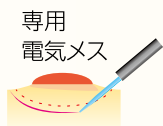
内視鏡的粘膜切除術(EMR)

隆起の少ない2cm以下のがんに対して行います。病変部にスネアをかけ高周波電流を流して切除します。



内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)

より大きな病変の場合には、専用の電気メスを使い粘膜を剥がすように切除します。



腹腔鏡手術

開腹手術に比べて創が小さいため、術後の痛みが少なく回復が早いというメリットがある一方、高い技術が必要とし、手術時間が長くなります。当院では、大腸がんの手術の75%を腹腔鏡手術で行っています。



特色③ 患者さん一人ひとりに寄り添う、温かみのある治療

当院では病気、病態の説明を丁寧に行い、十分で納得いただいてから検査や治療を行う「インフォームド・コンセント」の重視はもちろんのこと、患者さんお一人おひとりの個性、社会生活、家庭生活も十分考慮した「温かみのある治療」を心がけています。

その一環として、根治性を損なわず、できるだけ機能を温存する治療に取り組んでいます。たとえば、直腸がんではよほど肛門に近い病変でなければ永久人工肛門とならない手術を行い、性機能、排尿機能にかかわる神経を温存して、術後の生活の質を高く維持できるよう努めています。



40代になったら、年に1度のがん検診を習慣に

大腸がんは早期の段階では自覚症状がほとんどありません。早期発見には定期的な検診が有効です。自分の身を守るために、検診を受けましょう。

POINT

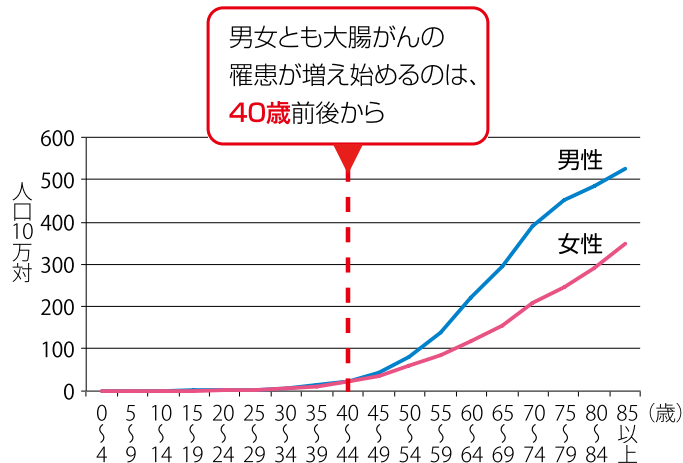
- 大腸がんは早期の段階で発見すれば、ほぼ97%の確率で治癒するといわれています。

大腸がんの検査「便潜血検査」

便の中に混じる微量な血液を検出する検査。症状が出る前の早期に、大腸がん・大腸ポリープを発見することが可能です。



大腸がんの年齢別罹患率(2015年)



資料：国立がんセンターがん対策情報センター「がん登録・統計」



八千代病院では、地域のがん拠点病院や診療所と連携して患者さんを受け入れています。

検査・治療を希望される方は、下記へお問い合わせください。

がん検診や人間ドックの受診

【八千代総合健診センター】

☎ 0566-98-3367(直)

受付時間

月曜日～金曜日／8:30～16:30
第2・4・5土曜日／8:30～12:00

診療所・他院からの紹介

※必ずかかりつけ医・主治医を通じてご連絡ください。

【患者支援センター地域連携課】

☎ 0120-855-814(直)

受付時間

月曜日～金曜日／8:30～19:00
第2・4・5土曜日／8:30～12:30

開催レポート

あんじょう健康大学で奎野外科部長が講義

『がんサバイバーの医師に学ぶ、がんの検診と治療』

「いつまでも健康で幸せに生きよう!」をスローガンに、安城市と八千代病院、安城更生病院が協同で開催する市民講座「あんじょう健康大学」。10月26日の第2講で、当院の外科部長・奎野泰司医師が「がんサバイバーの医師に学ぶ、がんの検診と治療」と題して講義を行いました。

消化器外科専門医として日々患者さんと向き合う奎野医師は自身も胃がんを経験。その経験を交えながら、検診の大切さやがんのしくみ、治療法について解説しました。

定員一杯となる60名の方々が本講座を聴講し、「専門的で具体的な話が聴けて良かった」「体験を交えての話でとても分かりやすく、ためになった」といった感想をいただきました。



自らの経験を生かして、日ごろ患者さんの立場に立った治療を心がけているという奎野外科部長は、患者さんから厚い信頼を寄せられています。

お知らせ

川畑認知症疾患医療センター長が新刊発行

『高齢ドライバーに運転をやめさせる22の方法』

高齢者ドライバーによる交通事故のニュースが後を絶たない昨今。高齢の親の運転に不安を感じ、「大事故を起こす前に、うちの親には今すぐ免許を返納してほしい」、そう思う人もいることでしょう。ところが、そんな家族の思いとはウラハラに、免許返納の説得に耳を貸さない高齢ドライバーが多いという現状もあります。どうしたら、高齢者の気持ちに寄り添いつつ、免許返納を進められるでしょうか。

本書では、認知症の専門医で愛知県公安委員会認定医でもある川畑医師が、日々の診療の中で経験してきた高齢者ドライバーへの対応をもとに、免許返納を説得するコツをアドバイスしています。

本書に収められた豊富な事例の中には、皆さんのご家庭でも参考になるケースがあるはず。本書をぜひお役立てください。



22の免許返納事例をコミックと解説で分かりやすく紹介!

高齢ドライバーに
運転をやめさせる22の方法

著／川畑信也

出版社 小学館

定 価 本体1200円+税

2019年度外来・入院満足度調査 結果報告

八千代病院では、「クオリティ・ホスピタル」を目標に掲げ、安全で質の高い医療の提供に努めるとともに、接遇や施設の改善を重ね、患者さんにより満足いただける療養環境の実現に取り組んでいます。その成果を把握し、さらなる改善に役立てるために、年1回実施している満足度調査の結果をまとめましたので、ご報告します。

【外来・入院満足度調査 概要】

■対 象：外来患者さん、入院患者さん

■調査票配布・回収数

■調査期間：外来／2019年9月2日(月)～4日(水)
入院／2019年9月2日(月)～22日(日)

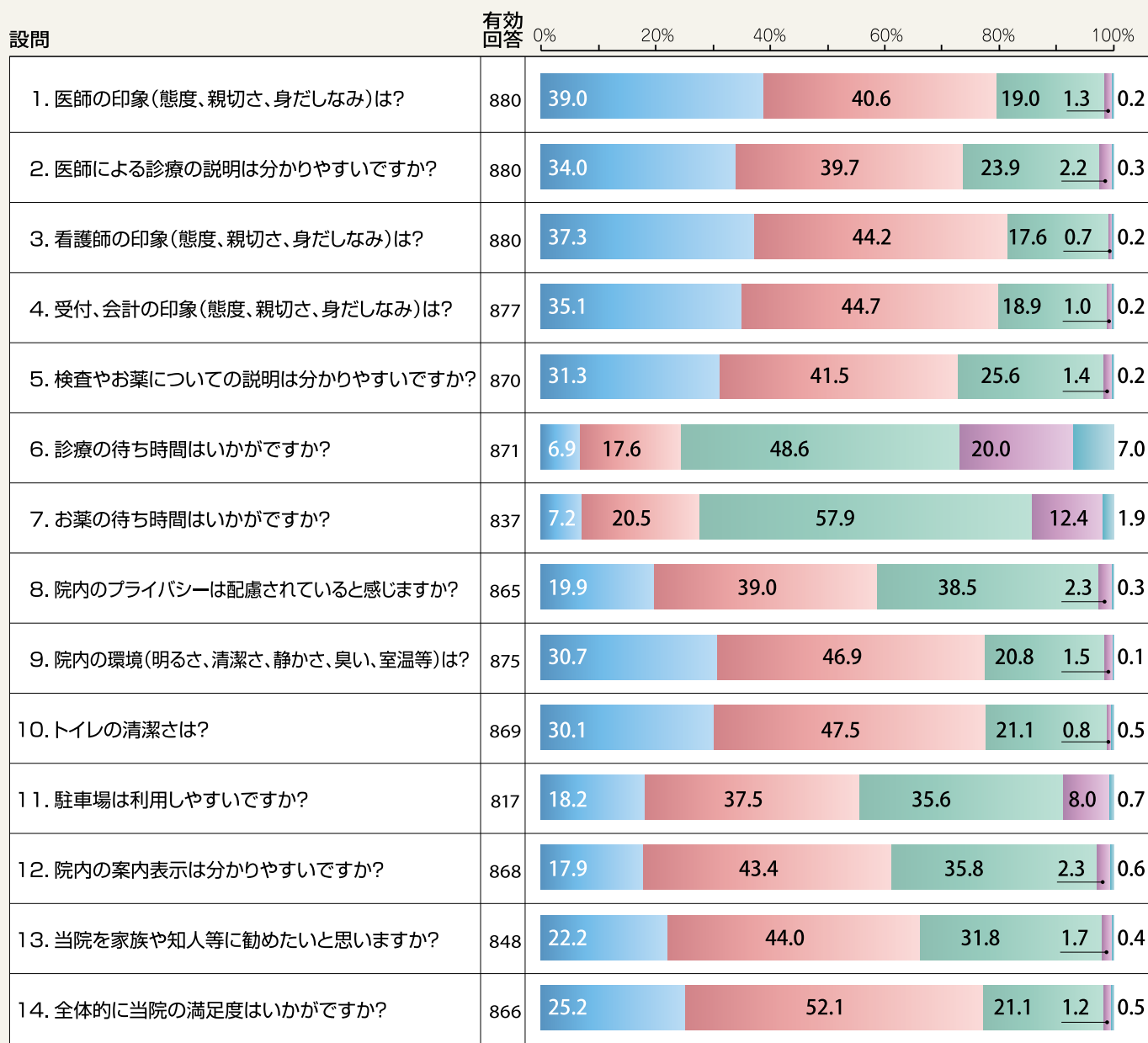
	配布数	回収数	回収率
外来	1,504	887	59.0%
入院	308	223	72.4%

■調査方法：無記名式によるアンケート



【外来満足度調査 結果】

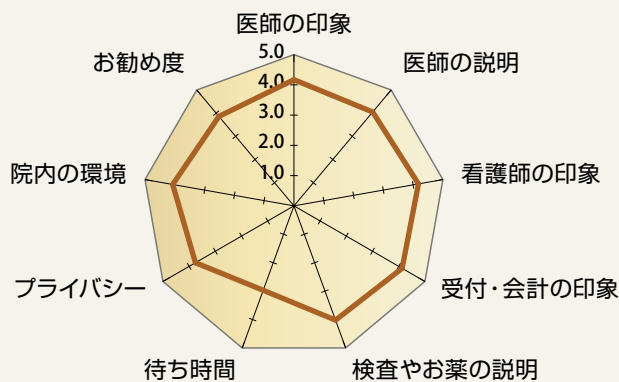
〈凡例〉 大変良い 良い 普通 悪い 大変悪い



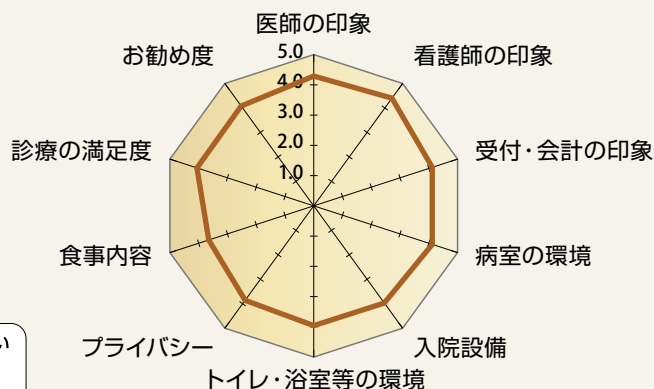
※構成比は、「該当しない」「無回答」を除く有効回答をもとに算出。小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。

総合評価

■外来満足度 回答数：887件



■入院満足度 回答数：223件



5…大変良い
4…良い
3…普通
2…悪い
1…大変悪い

【入院満足度調査 結果】

設問	有効回答	〈凡例〉				
		大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い
1. 医師の印象(態度、親切さ、身だしなみ)は?	221	45.2	40.3	13.6	0.5	0.5
2. 医師による診療の説明は分かりやすいですか?	220	37.3	45.9	15.5	0.9	0.5
3. 看護師の印象(態度、親切さ、身だしなみ)は?	222	49.1	41.9	9.0	0.0	0.0
4. 受付、会計の印象(態度、親切さ、身だしなみ)は?	208	32.7	47.6	18.3	1.4	0.0
5. 放射線技師の印象(態度、親切さ、身だしなみ)は?	168	33.3	50.0	16.7	0.0	0.0
6. 検査技師の印象は(態度、親切さ、身だしなみ)は?	176	28.4	55.7	15.9	0.0	0.0
7. 薬剤師の印象(態度、親切さ、身だしなみ)は?	188	36.2	49.5	14.4	0.0	0.0
8. リハビリスタッフの印象(態度、親切さ、身だしなみ)は?	178	44.4	43.3	11.8	0.6	0.0
9. 清掃スタッフの印象(態度、親切さ、身だしなみ)は?	208	33.2	46.2	20.7	0.0	0.0
10. 入院時の説明や対応はいかがでしたか?	220	38.2	49.5	12.3	0.0	0.0
11. 病室の環境(広さ、明るさ、清潔さ、臭い、室温等)は?	222	32.9	46.8	19.4	0.9	0.0
12. 入院生活に必要な設備(TV、冷蔵庫等)は?	217	26.3	46.1	25.8	1.8	0.0
13. トイレ、浴室、洗面所の環境(清潔さ、使いやすさ)は?	214	25.2	48.1	24.3	2.3	0.0
14. 院内のプライバシーは配慮されていると感じますか?	217	19.4	48.8	30.0	1.8	0.0
15. 食事の内容(味付け、量、温度)は?	188	18.6	34.0	41.5	5.3	0.5
16. 現在の診療について満足であると感じますか?	216	31.0	45.4	22.7	0.9	0.0
17. 当院を家族や知人等に勧めたいと思いますか?	212	33.0	44.3	21.2	0.9	0.5

満足度調査の結果について

外来調査 待ち時間の短縮が課題

患者さんが医療機関を選択する際に重視すると回答した「医師の説明」「検査や薬の説明」「医師・看護師の印象」などの主要な項目において、総じて高い評価をいただきました。一方、診療および薬の待ち時間については評価が低く、今後の課題です。

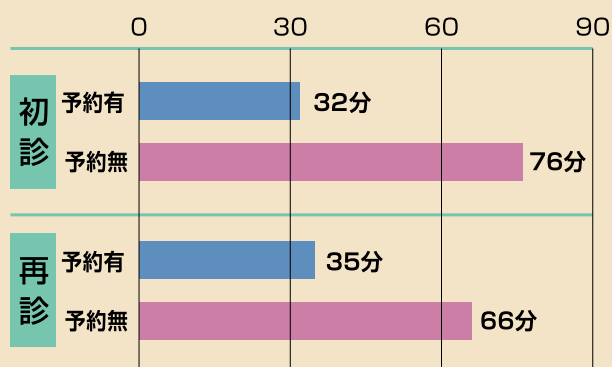
別途実施している待ち時間調査の結果によると、医師の増員、予約枠の見直しなどの対策を講じたことにより、待ち時間は昨年度より改善傾向にあります。しかし患者さんが増加している診療科もあり、さらなる短縮は容易ではありません。今後も引き続き改善に取り組んでまいります。皆様にも下記ご理解とご協力をお願いします。

入院調査 医療スタッフの対応が高評価

「医療スタッフの印象」および「入院時の説明・対応」の項目で非常に高い評価をいただきました。当院では患者さんの不安を解消しスムーズな入退院を支援するために「患者支援センター」を設置して患者さんへの丁寧な説明に努めていますが、こうした点を評価いただけたと受け止めています。

一方最も得点が低かったのは「食事内容」で、一般食に対し、治療食の患者さんで評価が低い傾向がみられました。栄養課では患者さんへの聴き取りやアンケートを独自に行い、より満足いただける食事提供ができるよう改善に取り組んでまいります。

2019年度待ち時間調査結果



初診・再診とも予約がある場合の平均待ち時間は約30分。
予約がない場合は1時間超となっています。

予約診療にご協力ください!

当院では予約患者さんの診療を優先しているため、予約がない方は診察まで時間がかかります。初診の際は、かかりつけ医を通じて予約を取っていただくことが待ち時間の短縮につながりますので、事前予約にご協力ください。

なお、待ち時間が長くなりそうな時はスタッフがあらかじめお声がけするよう心がけ、電話呼び出しサービスなども行っていますので、ご活用ください。



今回実施したアンケートの各項目について、皆様から多くの貴重な意見をいただきました。ご意見の一つひとつが、当院が地域に必要とされる医療機関として発展するための期待を込めたメッセージとして受け止め、これからも職員一丸となって改善に努めてまいります。

最後に、調査にご協力いただいた皆様にこの場を借りてお礼を申し上げます。ありがとうございました。

当院へのご意見・ご要望はこちらへ

病院玄関ホール、売店前のラウンジおよび各病棟の食堂・談話室に、「みなさまの声」投書箱を設置しています。病院へのご意見・ご要望、激励など皆様の声が病院を育てる力になります。お気づきの点がありましたら、どうぞお知らせください。

